

益富地区

# まちづくり計画

## 実践計画

まちの将来像(私たちが目指すまちの姿)

みんなの心がつながるまち  
ますとみ



令和7年4月

益富地区まちづくり推進協議会



くらみん



ますみん

# 益富地区まちづくり計画 実践計画

## － 目次 －

<b>第1章 益富地区まちづくり計画 実践計画について</b> .....	1
1-1 益富地区まちづくり計画 実践計画とは .....	1
1-2 実践計画の期間 .....	2
1-3 取組の実施主体 .....	2
<b>第2章 実践計画</b> .....	4
目標1 交流・ふれあい	
<b>様々な垣根を越えた交流、人と人とのふれあいがあり、     みんなが仲良く暮らせる益富に！</b>	<b>4</b>
方針1 あいさつを通じて地域のつながりを深めよう	4
方針2 垣根を越えた交流を活発にしよう	5
方針3 みんなが気軽に交流できる居場所をつくろう	7
目標2 生涯活躍、安心・安全	
<b>だれもが健康で元気に活躍でき、     安心・安全に暮らすことのできる益富に！</b>	<b>10</b>
方針1 高齢者のいきいきとした暮らしを実現しよう	10
方針2 支え合いのしくみをつくろう	12
方針3 日々の暮らしの安心・安全を確保しよう	13
目標3 若い世代・活力	
<b>若い世代にも魅力ある暮らしを育み、     楽しく活力ある益富に！</b>	<b>14</b>
方針1 まちの魅力づくりを進め情報を発信しよう	14
方針2 若い世代が『ここに住みたい！』と思えるまちにしよう	15
方針3 様々な交流の活動を地域に根付かせよう	17
目標4 伝統・文化、自然環境	
<b>地域の伝統・文化、自然環境を理解し、     その価値を後世に伝え継ぐ益富に！</b>	<b>19</b>
方針1 益富の伝統・文化を知り継承しよう	19
方針2 自然環境を保全しよう	20
方針3 美しいまちを維持しよう	22
<b>第3章 計画推進に向けて</b> .....	24
<b>資料編</b>	
資料1 益富地区まちづくり計画 実践計画策定の経過	25
資料2 益富地区まちづくり推進協議会 委員名簿	28

# 第1章 益富地区まちづくり計画 実践計画について



## 1-1 益富地区まちづくり計画 実践計画とは

「益富地区まちづくり計画」は、「基本計画」と「実践計画」の2層構成で策定しています。

### 基本計画 令和5年度(2023年度)に策定

- ・ まちの将来像
- ・ まちづくりの目標、活動の方針

### 実践計画 令和6年度(2024年度)に策定

- ・ 実施すべき取組・事業  
(実施主体、実施内容等)

令和5年度(2023年度)に策定した「基本計画」では、まちの将来像(私たちが目指すまちの姿)を『みんなの心がつながるまち・ますとみ』と定め、その下で、4つのまちづくりの目標とそれぞれの目標ごとに3つの活動の方針を定めました。

令和6年度(2024年度)に策定した「実践計画」は、まちづくりの目標・活動の方針に沿って具体的に実施していく取組の計画となります。

計画の体系(基本計画より)

まちの将来像(私たちが目指すまちの姿)

## みんなの心がつながるまち・ますとみ

まちづくりの目標

### 【目標1】 交流・ふれあい

様々な垣根を越えた交流、人と人とのふれあいがあり、みんなが仲良く暮らせる益富に！

### 【目標2】 生涯活躍、安心・安全

だれもが健康で元気に活躍でき、安心・安全に暮らすことのできる益富に！

### 【目標3】 若い世代・活力

若い世代にも魅力ある暮らしを育み、楽しく活力ある益富に！

### 【目標4】 伝統・文化、自然環境

地域の伝統・文化、自然環境を理解し、その価値を後世に伝え継ぐ益富に！

## 1-2 実践計画の期間

基本計画は10年先を見通した将来ビジョンとして作成しました。  
実践計画は、前期の5年間に取り組む具体的な計画として作成しています。

## 1-3 取組の実施主体

本計画は、地区住民や地域で活動する諸団体などが主体となって推進していく計画です。  
計画の策定過程では、地区住民や諸団体など多くの方々の参加・協力を得ました。こうした皆さんの積極的かつ主体的なまちづくりへの関与を想定しています。

なお、計画の推進にあたって、地区住民だけ、または単独の団体だけでは難しい取組は、相互に連携して協力し合ったり、必要に応じて行政と共働するなど、それぞれの状況に応じて工夫を凝らしながら取り組んでいきます。

## 実践計画の見方

実践計画は、①取組、②概要(具体的に何をするか)、③関係団体(推進の主体となる団体)で構成しています。

基本計画で定めた「まちづくりの目標」を表題に掲載しています。

**まちづくりの目標 【目標1】 交流・ふれあい**  
 様々な垣根を越えた交流、人と人とのふれあいがあり、  
 みんなが仲良く暮らせる益富に！

(活動の方針)  
 基本計画で定めた「活動の方針」を掲載しています。

**方針1 あいさつを通じて地域のつながりを深めよう**

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
あいさつ運動の推進	・ コミュニティ会議、区長会、自治区をはじめとするすべての組織・団体にあいさつ運動の推進を呼びかけます。 (紙面配付、口頭依頼等)	・ 区長会、自治区 ・ まちづくり推進協議会 ・ すべての組織・団体
	・ あいさつ運動	・ 益富中学校育友会、生徒会 ・ コミュニティスクール TEAM

具体的な取組・事業の名称を記載しています。

具体的に何をを行うかを簡潔に記載しています。

この取組の推進主体となる団体等の名称を記載しています。

(コメント)

● あいさつは人と人のつながりを育む上での基本であり、まちづくりを進めていく際にも最も大事にしていきたい行動です。あいさつの大切さを伝え続けていきます。

● 子どもたちにあいさつの習慣を身に付けてもらうことはもとより、地域の大人も率先して出会った人に声をかけ

住民ワークショップや団体アンケート、ヒアリング、意見交換会など、計画策定の過程でいただいた様々な意見の中から、参考となる意見や考えなどを掲載しています。

(コラム)

●参考● 益富地区で開催されている既存の地域交流活動

- ますとみ花まつり(3月)
- 戦争の話と詩を朗読する会(8月)
- 益富ふれあいウォーク(11月)
- ますとみクラシックコンサート(11月)
- 大人のX'mas パーティ(12月)



注) 本計画書中の「区長会」は「益富地区区長会」を、また「コミュニティ会議」は「益富地区コミュニティ会議」を指しています。

## 第2章 実践計画



### 目標1 交流・ふれあい

様々な垣根を越えた交流、人と人とのふれあいがあり、  
みんなが仲良く暮らせる益富に！

(活動の方針)

#### 方針1 あいさつを通じて地域のつながりを深めよう

人と人、地域のつながりを深めていくため、「おはよう」、「こんにちは」、「ありがとう」など、何気ないあいさつを気軽に交わすことができるまちにしていきます。

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
1・1・1 あいさつ運動の推進	・ コミュニティ会議、区長会、自治区をはじめとするすべての組織・団体にあいさつ運動の推進を呼びかけます。 (紙面配付、口頭依頼等)	・ 区長会、自治区 ・ まちづくり推進協議会 ・ すべての組織・団体
	・ あいさつ運動 ・ あいさつ・返事・ありがとう運動 (年3回)	・ 益富中学校育友会、生徒 ・ 小学校PTA、児童 ・ コミュニティスクール TEAM 益富連絡会議

(コメント)

- あいさつは人と人とのつながりを育む上での基本であり、まちづくりを進めていく際にも最も大事にしていきたい行動です。あいさつの大切さを伝え続けていきます。
- 子どもたちにあいさつの習慣を身に付けてもらうことはもとより、地域の大人も率先して出会った人に声をかけるよう心がけましょう。



あいさつ・返事・ありがとう運動  
～益富中学校～



のぼり旗  
～益富交流館前～

(活動の方針)

**方針2 垣根を越えた交流を活発にしよう**

性別、年齢、国籍、障がいの有無といった様々な垣根を越えて、益富に暮らすみんなが互いにコミュニケーションを取り合い、人と人とのつながりをつくっていくため、住民の交流活動を活発にしていきます。

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
1・2・1 益富ふれあいまつりの開催	・ 益富地区の住民の相互交流を深め、豊かなまちづくりを考え、啓発する機会である益富ふれあいまつりを継続して開催します。	・ 益富ふれあいまつり実行委員会 ・ コミュニティ会議 ・ 益富交流館
1・2・2 益富地区全体での交流活動の推進	・ 地区住民の交流の場として、ますとみ花まつり、益富ふれあいウォークなどの交流活動を開催します。	・ コミュニティ会議 (まちづくり委員会/ 生涯スポーツ健康づくり委員会)
1・2・3 ユニバーサルスポーツの普及 (ポッチャ体験会などの開催)	・ 性別、年齢、国籍や障がいの有無に関わらず楽しむことができるユニバーサルスポーツ(ポッチャ、モルックなど)の普及を図り、みんなが楽しく交流できる機会を提供します。	・ まちづくり推進協議会 ・ コミュニティ会議 (生涯スポーツ健康づくり委員会) ・ 益富交流館
1・2・4 こども食堂の運営	・ こどもたちへの食事や食材の提供にとどまらず、地域の多様な人とのつながりを育み、人間形成の場としても活かされるよう、益富こども食堂を運営します。	・ 益富こども食堂さくらんぼ会
1・2・5 人権意識の啓発につながる講座の開催	・ お互いを認め合う人間性を育むため、学校や交流館において、人権意識の啓発につながる講座を開催します。	・ まちづくり推進協議会 ・ 豊田人権擁護委員協議会 ・ ますとみのわ

(コメント)

- 令和5年度に開催した住民ワークショップでは、「イベントを通してみんなのつながりをつくろう」、「多世代が話し合える場をつくろう」といった意見が多数寄せられました。
- 益富地区では、住民同士の交流を目的とした様々な活動がすでに行われています。これらの活動は益富地区にとって大切な取組です。今後も継続して取り組んでいきます。
- 若い人たちを含めて様々な話し合いの機会をもちながら、魅力ある交流活動を展開していけるようにしていきます。

(コラム)

●参考● 益富地区で開催されている既存の地域交流活動

～益富地区コミュニティ会議・まちづくり委員会が取り組む活動から～

- ますとみ花まつり(3月)
  - ・ 夜間ライトアップを実施。
- 戦争の話と詩を朗読する会(8月)
  - ・ 薄れゆく戦争の記憶を語り継ぎ、命の大切さを次世代に引き継ぐことを目的に開催。
- 益富ふれあいウォーク(11月)
  - ・ 大見地区の見どころ再発見と健康増進を目的に開催。
- ますとみクラシックコンサート(11月)
  - ・ 0歳児からのファミリーコンサート。
  - ・ 午後は地元出身演奏家によるヴァイオリンとピアノのデュオコンサートを開催。
- 大人のX'masパーティ(12月)
  - ・ 高橋ハーモニカフレンズによる演奏と交流タイム。



※ 写真は令和6年度実績(益富交流館報 令和7年3月号より)



※ 第38回益富ふれあいまつり(益富交流館報 令和6年12月号より)

(活動の方針)

**方針3** みんなが気軽に交流できる居場所をつくろう

みんなが気軽に集まり、交流して楽しく過ごせるような居場所づくりを進めます。

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
1・3・1 サロン活動の充実 (活動のネットワークづくり)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地区住民の交流の場としてサロン活動に取り組む団体同士の情報交換を促すため、主催団体のネットワークづくりを進めます。</li><li>・ これにより、各団体の運営改善を促したり、地区住民の誰もが参加できるサロンを増やしたりするなどして、サロン活動の充実を図ります。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ まちづくり推進協議会</li><li>・ サロン活動に取り組む団体 (参考:益富地区で開催されているサロン)</li></ul>
1・3・2 元気アップ教室の普及 地区住民の健康増進・ 交流の場の充実 (活動のネットワークづくり)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市の推奨による「元気アップ教室」の普及・拡大を促進します。</li><li>・ 元気アップ教室に取り組む自主グループや健康づくりを応援するヘルスサポートリーダーなど、地域で活動するグループ・団体のつながりを促すとともに、自治区との連携も図りながら、地区住民の健康増進・交流の場の充実につなげます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 区長会、自治区</li><li>・ まちづくり推進協議会</li><li>・ 元気アップ教室(自主グループ) (参考:益富地区で開催されている元気アップ教室)</li><li>・ 益富地区ヘルスサポートリーダー</li><li>・ コミュニティ会議 (生涯スポーツ健康づくり委員会)</li></ul>
1・3・3 みんなの居場所づくり を応援	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自治区集会所、区民会館を児童館的に活用したり、中高生の自主学習の場として開放したりする取組を促します。</li><li>・ 自宅や店舗、集会所などを開放して、オープンカフェを開催しようとする団体の活動を支援します。</li><li>・ みんなの居場所となるような、飲食店の誘致や、たまり場の整備(広場・遊歩道などにベンチ設置等)について検討します。また、機会を捉えて要望していきます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 区長会、自治区</li><li>・ まちづくり推進協議会</li></ul>

## (コメント)

- 「広場や遊歩道にベンチを設置して自然に人が集まる場をつくろう」、「交流館や集会所などの既存の施設を居場所に活用しよう」、「気軽に集まれるカフェ(お店)をつくろう」など、みんなの居場所づくりについて様々な意見が寄せられました。
- こうした想いを実現しようとする方・団体に対しては、益富地区として積極的に支援していきます。

## (コラム)

### ●参考● 益富地区で開催されているサロン

地区住民の交流の場として、様々な自主グループがサロンを開催しています。  
お住まいの自治区にかかわらず、どなたでも参加OKです。

- サロンますとみ(益富交流館)
- 大見町ふれあいサロン(大見町)
- しいのきふれあいサロン茶話会(五ヶ丘8丁目)
- カフェくさぶえ(五ヶ丘1丁目)
- 志賀町ふるさとサロン(志賀町)
- おしゃべりサロンつどい(古瀬間グリーンパーク)
- 五ヶ丘2丁目「お助け隊」つどいのカフェ(五ヶ丘2丁目)



サロンますとみ ~益富交流館~

※このほか自治区が主催しているサロンもあります。

### ●参考● 益富地区で開催されている元気アップ教室等

市(健康づくり応援課)が推奨している事業で、半年間の市の指導を受けた後は、自主グループとして活動を継続しています。現在、益富地区内で9グループが活動しています。

- グリーンクラブ(古瀬間)
- 五ヶ丘2丁目元気アッププラス(五ヶ丘2丁目)
- 泉元気アップ教室(泉町)
- クローバーハウス元気アップ教室(五ヶ丘4丁目)
- KGP元気アップ教室(古瀬間グリーンパーク)
- 益富元気アップ教室(益富交流館)
- 志賀元気アップクラブ(志賀町)
- しいのきふれあいサロン茶話会(五ヶ丘8丁目)
- 豊五会(五ヶ丘)



益富元気アップ教室 ~益富交流館~

上記のほか、独自に健康づくりに取り組んでいるグループもあります。

- 泉シニア健康体操クラブ(泉町)

(コラム)

●参考● 益富地区ヘルスサポートリーダー

ヘルスサポートリーダーとは、地域の健康づくりを応援するボランティアの方々と、豊田市健康づくり協議会に所属し、「地域に広げよう 健康づくりの輪」をスローガンに中学校区単位で活動されています。現在、益富地区には7名のヘルスサポートリーダーがおられます。

(主な活動)

- ミニ講座の開催、健診の受診行動につながる啓発活動、高齢者の健康づくり支援活動など。
- 交流館、自治区等での「健康づくり講座」の開催など。
  - ・ ほほえみ懇談会(7月)
  - ・ 益富ふれあいまつり 健康チェック(11月)
  - ・ 益富ふれあいウォーク(11月)
- 益富地区の区民会館や集会所で開催されている、元気アップ教室の講師として、お手伝いをしていただいています。



益富ふれあいまつり 健康チェック



## 目標 2 生涯活躍、安心・安全

だれもが健康で元気に活躍でき、  
安心・安全に暮らすことのできる益富に！

(活動の方針)

### 方針1 高齢者のいきいきとした暮らしを実現しよう

知恵、技術、経験を活かして、高齢になっても地域でいきいきと活躍できる場づくりを進めます。また、車がなくても困らないよう、自家用車に頼らない移動手段の確保等に取り組みます。

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
2・1・1 益富版“人材バンク”の 作成と有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々な地域活動において活躍してもらえ る人材のデータベース“人材バンク” を作成します。</li> <li>・ 地域で活動する諸団体と人材のマッチ ングを進め、豊かな知恵、技術、経験を 活かしてもらえる機会創出を促しま す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちづくり推進協議会</li> <li>・ 益富交流館</li> </ul>
2・1・2 益富ふれあい農園の開 設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動の主体となるグループづくりを進 めます。</li> <li>・ 休耕地を活用して、共同で耕作できる 農園を開設します。</li> <li>・ 収穫した野菜は、サロンで販売したり、 収穫祭のようなイベントでみんなで食 したりするなど、まちづくりに有効に 活用できる方策を検討していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちづくり推進協議会</li> </ul>
2・1・3 高齢者等の移動支援 の実現に向けた調査 研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域会議において、高齢者の移動支援 をテーマとした検討を行い、市への提 言を取りまとめます。</li> <li>・ 地域において高齢者等の移動支援・送 迎の取組を実現させるため、ニーズ調 査、事例研究を行い、益富地区に適し た取組について調査研究を行います。</li> <li>・ 成果を踏まえ、移動支援の実現に向け た取組を進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区長会、自治区</li> <li>・ 益富地域会議</li> <li>・ まちづくり推進協議会</li> </ul>

## (コメント)

- 平成27年度に交流館において、地域の人材・財産を「地域カルテ」に整理し、地域活動の活性化に活かそうという取組がありましたが、年月が経過し情報が更新されていません。
- ワークショップにおいては、益富地区でシルバー人材センターのような組織を設立して活動するか、助けてあげられることと・助けてほしいことのマッチングのしくみをつくるといった意見がありました。
- ワークショップによる意見交換また関係団体へのアンケート等から、高齢者等の移動支援は益富地区において重要な地域課題となっています。

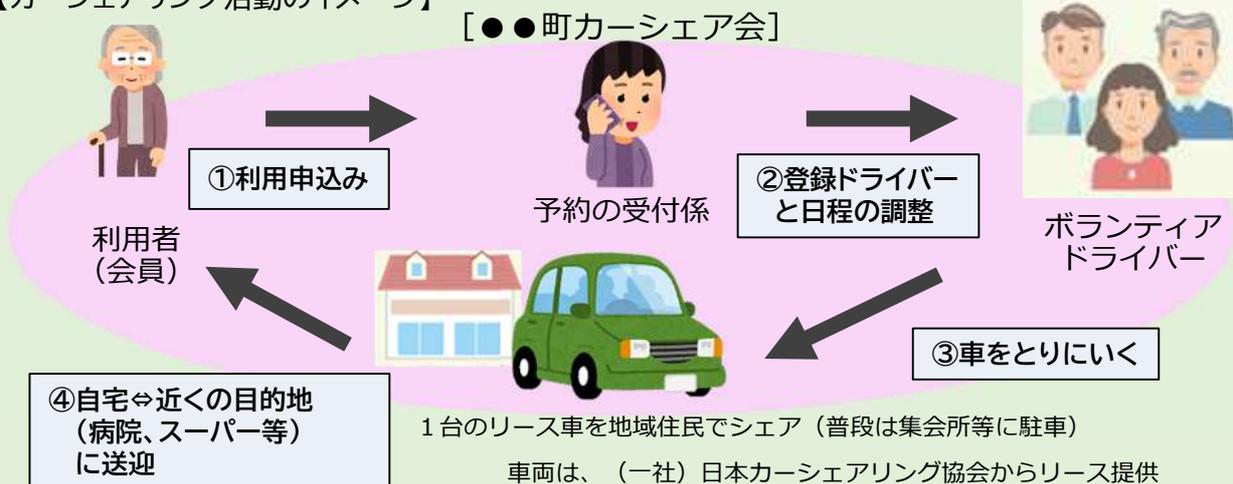
## (コラム)

### ●参考事例● カーシェアリング（豊田市水源町での取組）

- 豊田市水源町では、高齢者の移動手段を確保するため、カーシェアリングに取り組んでいます。地域住民が車を共同利用して、市民ボランティアが運転手を務めるというもので令和6年(2024年)4月から本運行が始まりました。
- カーシェアリングとは、住民同士が車を活用し合うサークル活動の位置づけで、水源町での取組の運営団体となっているのは、地元で設立された「水源カーシェアさくら会」です。話し合いながら運営し、維持費などを会員らが分担するしくみです。
- 一般社団法人 日本カーシェアリング協会(宮城県石巻市)が普及を進めており、東北地方を中心にすでに29地域で取り組まれています。令和5年(2023年)5月には同協会と豊田市が普及への連携協定を結んでいます。



### 【カーシェアリング活動のイメージ】



### 【会の運営(例)】

- ①利用者は1回(片道)あたり 500 円 / 5 km を預ける。
- ②ドライバーはボランティア。運送の対価は受け取らない。
- ③預り金で、燃料費や車両リース代等の運営経費を精算し、余剰が出れば、利用者に返金する。(実費精算扱い)  
※預り金額は、会毎にルールを定める。  
※ドライバーが運送の対価を受け取ると、道路運送法違反の白タク行為とみなされるので注意が必要。

(活動の方針)

**方針2 支え合いのしくみをつくろう**

高齢者や障がいをもつ人など益富に暮らすだけが、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域における支え合いのしくみづくりを進めます。

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
2・2・1 地域福祉活動への理解促進	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域福祉活動を学ぶための講座や勉強会、福祉研修会を開催します。</li><li>・ 地域福祉のボランティア活動を経験する機会を提供し、地域活動の担い手の育成につなげます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 区長会、自治区</li><li>・ 民生委員・児童委員</li><li>・ 豊田市社会福祉協議会</li><li>・ コミュニティ会議(福祉部会)</li></ul>
2・2・2 友愛訪問の実施	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自治区や高齢者クラブなどが中心になって実施している友愛訪問、敬老会等の活動を継続して実施します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自治区</li><li>・ 高齢者クラブ</li></ul>
2・2・3 地域福祉活動の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市や社会福祉協議会、地域包括支援センター、民生委員などが進めるひとり暮らし高齢者や身寄りのいない人の見守り、認知症についての啓発活動、障がいのある人や子育てに悩んでいる人への相談、地域支援者の確保といった地域福祉の活動を支援します。</li><li>・ 地域の困りごとを地区住民の力で解決する支え合い活動の立ち上げ、普及を支援します。</li><li>・ 市や社会福祉協議会、地域包括支援センター、民生委員などの専門機関と自治区との連携を促すための情報交換会の開催などを進めます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 区長会、自治区</li><li>・ 豊田市社会福祉協議会</li><li>・ 民生委員・児童委員</li><li>・ 地域包括支援センター 益富の楽園</li><li>・ コミュニティ会議(福祉部会)</li><li>・ とよた市民福祉大学修了者</li><li>・ お助け隊 (五ヶ丘2丁目「お助け隊」、五ヶ丘東ちよこっとお助け隊)</li></ul>

(コメント)

- 避難行動要支援者に対する支援体制は、自治区により対応が異なります。諸団体と意見交換する中で、益富地区内でも積極的に取り組んでいることがわかりました。



(活動の方針)

**方針3 日々の暮らしの安心・安全を確保しよう**

大規模地震や風水害などの災害への対応力を高め、安心して暮らせるまちづくりを進めます。また、事件や事故に巻き込まれる心配のない、安全なまちづくりを進めます。

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
2・3・1 防災訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自治区が実施する防災訓練を継続していきます。</li><li>・ 避難訓練や避難行動要支援者への対応訓練など、訓練内容を見直しながら実施していきます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自治区、五ヶ丘自治区連合</li><li>・ 自主防災会</li><li>・ 消防団</li></ul>
2・3・2 防災意識の向上 (防災フェスタ、体験・実習研修会等の開催 防災講演会の開催)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 益富ふれあいまつりをはじめとした人が集まる機会を利用して、防災について学んだり体験したりする機会を提供します。</li><li>・ 高橋・美里・益富地区合同の防災講演会を開催します。</li><li>・ 自治区での防災訓練の機会等を活用して、防災講演会を開催します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ コミュニティ会議(安全部会)</li><li>・ 自治区</li><li>・ 益富交流館</li></ul>
2・3・3 益富地区防災マニュアルの啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域の被害想定(危険度)を知り、みんなが危険箇所を共有できるようにするとともに、防災に係る情報の周知徹底を図るため、「益富地区防災マニュアル」の啓発に取り組みます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 区長会、自治区</li><li>・ 益富地域会議</li></ul>
2・3・4 詐欺被害防止に向けた活動(講座の開催など)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 詐欺被害から住民を守るため、対策器械の普及、犯罪の手口の理解につながる啓発活動を実施します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ コミュニティ会議(福祉部会)</li></ul>
2・3・5 防犯・交通安全活動の推進 (防犯講演会 防犯パトロール 登下校パトロール等)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地区住民の防犯意識を高めるため、防犯知識を学ぶ講演会を開催します。</li><li>・ 空き巣などの侵入犯罪、子どもが被害者となる犯罪等の未然防止、また子どもたちの交通事故防止のため、防犯パトロール、登下校パトロールなどを実施します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自治区</li><li>・ 益富交流館</li><li>・ 古瀬間小学校グリーンレンジャー</li><li>・ 五ヶ丘小学校地域学校共働本部</li><li>・ 五ヶ丘東ちよこっとお助け隊</li><li>・ 高齢者クラブ</li><li>・ コミュニティ会議(青少年育成部会)</li></ul>

## 目標3 若い世代・活力

若い世代にも魅力ある暮らしを育み、  
楽しく活力ある益富に！

(活動の方針)

### 方針1 まちの魅力づくりを進め情報を発信しよう

若い世代の人たちに益富地区の魅力を知って、良さを感じてもらえるように、益富のまちの魅力づくりを進め、情報発信していきます。

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
3・1・1 SNSを活用した情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>SNS(Instagram、YouTube など)を活用して、益富地区の魅力を発信していきます。</li> <li>地域のすてきな人(人材)</li> <li>自然・景観、伝統行事 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり推進協議会</li> <li>益富中学校生徒</li> </ul>
3・1・2 PR動画の配信	<ul style="list-style-type: none"> <li>若い人たち向けに益富地区の魅力を発信するため、PR動画を作成し、配信します。</li> <li>益富地区の伝統行事や蛸などをケーブルテレビなどで取り上げてもらうように働きかけます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり推進協議会</li> <li>まちづくり委員会</li> <li>益富中学校生徒</li> </ul>
3・1・3 くるみん・ますみんのPR	<ul style="list-style-type: none"> <li>対外的な情報発信の際に、益富地区のマスコットキャラクター“くるみん・ますみん”を積極的にPRしていきます。</li> <li>くるみん・ますみんのLINE スタンプを作成・無料配付し、PRしていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり推進協議会</li> <li>益富中学校生徒</li> </ul>
3・1・4 益富地区ホームページ・ネット掲示板の開設	<ul style="list-style-type: none"> <li>益富地区内でのイベント・催事情報などを掲載するホームページやネット掲示板の開設を目指し、調査研究を進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり推進協議会(検討チーム)</li> <li>益富中学校生徒</li> </ul>

(コメント)

- 益富中学校生徒との意見交換でも、益富地区のPR動画や映えスポット、ますみん・くるみんのダンスをインスタやYouTubeなどにアップするなど、多くの楽しい提案をいただいています。益富中学校生徒の皆さんにも企画に参加してもらいながら、益富地区の情報発信を進めていく必要があります。

(活動の方針)

**方針2 若い世代が『ここに住みたい!』と思えるまちにしよう**

若い世代が、『ここに住みたい!』と思える魅力づくりを進めます。また、新しい価値観・新しいライフスタイルの提案につながるような取組にも挑戦していきます。

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
3・2・1 若者を集めたまちづくり会議(ワークショップ)の開催	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 若者の目線で益富地区のまちづくりを考えてもらう機会として、若者を集めたまちづくり会議(ワークショップ)を開催します。</li><li>・ 継続的に開催し、若者の意見を益富地区のまちづくりに反映していきます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ まちづくり推進協議会</li></ul>
3・2・2 子育て世代を集めたまちづくり会議(ワークショップ)の開催	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 子育て世代が益富地区のまちづくりを考える機会として、子育て世代を集めたまちづくり会議(ワークショップ)を開催します。</li><li>・ 継続的に開催し、子育て世代の意見を益富地区のまちづくりに反映していきます。</li><li>・ 開催にあたっては託児サービスの確保など、子育て世代が集まりやすい会議としていきます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ まちづくり推進協議会</li></ul>
3・2・3 中学生とともに取り組むまちづくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 中学生に益富地区のまちづくりについて考え提案してもらう機会を設けます。</li><li>・ 中学生からの提案について、生徒とともにそれを具体化する取組を進めます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ まちづくり推進協議会</li><li>・ 益富中学校生徒</li></ul>
3・2・4 子育て支援活動の開催	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 交流館の多目的ホールを活用して、子育ての手法を学んだり、交流を深めたりする機会となる、「おおきなおへやおもいっきりあそぼう」を開催します。</li><li>・ 交流館に子育て交流スペースを設置します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 益富交流館</li><li>・ 子育てボランティア</li></ul>

(コメント)

- 若い世代が『ここに住みたい!』と思えるまちを考えるのであれば、10年よりもう少し先も考えておく必要があります。益富地区の若者や子育て世代の方々との意見交換を図りながら、新しい取組にも挑戦していきます。

(コラム)

●施設紹介● 志賀子どもつどいの広場“ゆうゆう”（志賀町）

- 豊田市には、子育て支援の拠点施設が3か所ありますが、そのうちの 하나가志賀町にあります。
- 子育てを頑張る保護者の方々に、気軽に来てもらって親子で遊べる、育児の知識を学べる、育児の悩みを相談できる、友達ができる、そうした場づくりを行っています。
- 屋外は遊びの広場となっていて、砂場、すべり台、ジャングルジムなどが自由に使えます。屋内にはプレイルームがあり、遊具やおもちゃもたくさん用意されています。
- 季節に合わせたイベントや栄養指導、健康指導などもあり、多くの方が利用されています。



志賀子どもつどいの広場“ゆうゆう”

※ 益富地区内にありますので、有効活用してください。

志賀子どもつどいの広場“ゆうゆう” 紹介パンフレットより

**○利用対象者**  
・0歳～小学6年生まで  
保護者同伴をお願いします。

**○施設利用時間**  
9:00～17:00

※多目的ホール・調理実習室はサークルの集まりで利用できます。（要予約・利用料金が必要です）

多目的ホール  
いろいろな部屋に変身！  
育児講座や自主サークル（ダブルエッグ）など遊びへの参加をお待ちしています。

**子育て 楽しい!**  
毎日の子育ては楽しいことばかりではありません。ゆうゆうで同じ時間を過ごして心の栄養補給をしませんか？  
同じ子育て中の方や職員と遊んだり、おしゃべりをしたりして、親子で“楽しい”と感じていただけたら嬉しいです。

**みずべのいきもの**  
見ているとなんだかホッとする場所です。

**サロン**  
おやつや食事が食べられる部屋です。  
食事時間は予約ができません。

**絵本のへや**  
絵本に触れられる場所です。  
親子で絵本の世界を楽しみましょう。

**遊びの広場**  
戸外でも遊べます。砂場、すべり台、ジャングルジム、体をたくさん動かして遊びましょう！  
（夏は水遊びができます）

**クローバーばたけ**  
虫はいるかな？  
花は咲いているかな？

**授乳計測室 (9:00～16:30)**  
個室で授乳ができます。  
体重と身長が測れます。

**すくすく**  
ままごと、車などいろいろなおもちゃで遊べます。  
ボールプールもあります。

**わくわく**  
おみせやさんごっこやレゴで遊べます。  
絵描き、工作ができる部屋です。

**工作 貸出 (9:30～16:00)**  
毎月、作るものが変わります。  
貸出おもちゃでも遊べます。  
（年齢制限あり）

**2階**

- ※多目的ホール
- 階段
- トイレ
- 倉庫1
- 活動室1
- 一時保育
- 活動室2
- トイレ
- 一時保育
- 活動室3
- 倉庫

風下

**1階**

- ※調理実習室
- ※みずべのいきもの
- 階段
- くつ箱
- トイレ
- 絵本のへや
- 授乳計測室
- びよびよ
- すくすく
- わくわく
- 工作貸出
- サロン
- 玄関
- 事務室
- 相談室
- 砂場
- クローバーばたけ

(活動の方針)

**方針3 様々な交流の活動を地域に根付かせよう**

住民のだれもが主体的に活動し、様々な交流の活動を地域に根付かせます。その結果として、住民一人ひとりのいきいきとした暮らしを育み、楽しく活気ある益富にしていきます。

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
3・3・1 益富まちづくりワークショップの開催	<ul style="list-style-type: none"><li>・ まちづくり計画の策定にあたって、令和5年度にまちづくりワークショップを開催し、多くの方々から益富地区の将来に向けての意見をいただきました。</li><li>・ こうした地区住民みんなで益富地区のまちづくりを考え、意見交換する機会を設けるため、「益富まちづくりワークショップ」を定例的に開催します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ まちづくり推進協議会</li></ul>
3・3・2 人と人、地域や団体をつなぐ話し合いの場づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 益富地区で活動するさまざまな自主グループ・団体の活動の実態を把握するため、意見聴取・ヒアリング調査などを実施します。</li><li>・ 関係者・団体との意見交換の場を設けて人と人、地域や団体をつなぐことにより、諸団体の活動を活性化したり、課題解決を図っていきます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ まちづくり推進協議会</li></ul>
3・3・3 スポーツ交流・益富ふれあいウォークの開催(充実)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 益富地区の見どころ再発見をきっかけに始まった益富ふれあいウォークは、地区住民の交流の場となっています。</li><li>・ スポーツ振興・健康づくりの視点から充実を図っていくことを検討します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ まちづくり推進協議会</li><li>・ コミュニティ会議 (まちづくり委員会／生涯スポーツ健康づくり委員会)</li></ul>
3・3・4 自主グループ活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 益富地区において、多様な主体による自主的・自立的な活動が活発に展開されるよう、また地区住民の交流が活発になるよう、様々な機会を捉えて自主グループの活動紹介やPRを進めます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ まちづくり推進協議会</li><li>・ 益富交流館</li></ul>

(コメント)

- 令和5年度に開催したワークショップでは、「いろいろな趣味の会をつくろう」、「子育てパパ・ママの交流の場をつくろう」、「世代間交流のできるイベントを開催しよう」、「益富地区全体で新たな祭を開催しよう」、「スポーツ・健康づくりする機会を増やそう」、「農業で交流しよう」など、実にさまざまな意見をいただきました。
- こうしたみんなの思いをカタチにしていくためには、まずは人と人、地域や団体で話し合う場が必要です。

益富交流館 自主グループ一覧

(令和7年3月1日現在)

区分	グループ名	活動内容	区分	グループ名	活動内容
音楽・芸能	益富でんでこ太鼓	障がい児・者太鼓	健康・スポーツ	ボディケアさくら	ゆったり骨盤体操
	花手まり	三味線		リフレッシュクラブ	ピラティス
	ハッピーウクレレ	ウクレレ		ますとみヨガ	ヨガ
	かざぐるま	オカリナ		益富太極拳クラブ	太極拳
	きらきらハーモニー合唱団	児童合唱		益富太極拳百花 <small>ひよっか</small>	太極拳
	ポエム	女声合唱		扇の会	太極拳(功夫扇)
	益富“多友会”	カラオケ		エクササイズ♥ますとみ	エクササイズ
	ひまわりクラブ	民踊		こつこつの会	骨盤体操
	益富音頭保存会	民踊		NOSSの会	体操
	桜騎会	剣舞		スマイリングフラトレ	フラトレーニング
	益富ダンスサークル	社交ダンス		五ヶ丘空手愛好会	空手
	カアラオールオル	フラダンス		益富ウエルネス吹矢クラブ	吹矢
趣味	益富囲碁クラブ	囲碁	地域活動	デキル男の筋トレチーム	筋肉トレーニング
	益富心おと写楽会	写真		益富元気アップ教室	健康体操
	益富絵画同好会	絵画		益富螢友会 <small>けいゆうかい</small>	ゲンジボタル飼育技術普及
料理	エプロン	料理	みやまえもり <small>もり</small> の森林(もり)倶楽部	里山保全	
	益富メンズクッキング	料理	ゆるやかネットワーク	地域活動	
手工芸	レザークラフト	革工芸	ボランティア活動	紙芝居ころころ座	紙芝居・手遊び
	ステンドグラス同好会	ステンドグラス		花咲かボラさん	園芸・花壇整備
	木の香工房指金 <small>きこうぼうさしがね</small>	木工		サロンますとみ	地域交流の場提供
				益富子供食堂「さくらんぼ」	子ども食堂

## 目標4 伝統・文化、自然環境

地域の伝統・文化、自然環境を理解し、  
その価値を後世に伝え継ぐ益富に！

(活動の方針)

### 方針1 益富の伝統・文化を知り継承しよう

益富地区の伝統・文化をみんなに知ってもらうよう取り組むとともに、次の世代を中心に継承への興味・関心を醸成します。また、益富地区全体で伝統・文化を継承していく取組についても推進していきます。

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
4・1・1 益富地区の歴史、伝統・文化を学ぶ講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 益富地区の歴史、伝統・文化を学ぶ学習講座を開催します。</li> <li>・ また、その内容を広く住民の方に知ってもらえるよう、情報発信していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちづくり推進協議会</li> <li>・ 益富交流館 (交流館講座として実施)</li> </ul>
4・1・2 志賀神社山車まつりの保存・継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 志賀町志賀神社の祭礼として古くから行われている山車まつりについて、保存・継承が図られていくように、益富地区全体で協力していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 志賀町自治区</li> <li>・ 志賀町山車保存会</li> <li>・ 志賀町囃子保存会</li> <li>・ 区長会・自治区</li> <li>・ まちづくり推進協議会</li> </ul>
4・1・3 益富音頭の保存・継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 益富の伝統的な地名を織り込んだ益富音頭を次の世代につなげていくため、小学校などでの指導を行うほか、地域の夏祭りで踊りに活用するなど保存・継承活動を進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 益富音頭保存会</li> </ul>
4・1・4 南古瀬間音頭の保存・継承 ※南古瀬間音頭は昭和10年に南古瀬間(現在の泉町・古瀬間町を除いた志賀町)でつくられました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 志賀町ふるさとサロンが中心となって復活させた南古瀬間音頭を継承していくため、夏祭りの踊りとして普及を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 志賀町自治区</li> </ul>



志賀神社  
山車まつり

(活動の方針)

**方針2 自然環境を保全しよう**

将来にわたって自然の恩恵を受けることができるよう、自然環境への理解を促しつつ、自然環境の維持・保全のための取組を進めます。

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
4・2・1 「ゲンジボタル」の保護・飼育活動の推進	・ ゲンジボタルが生息する自然環境を保全し、益富地区をホタル景勝地として後世に継承していくため、地区住民・各種団体が協力して地域全体で保護・飼育活動、ホタル鑑賞会、ホタル講座等に取り組みます。	・ 益富蛍友会 ・ コミュニティ会議(文化・蛍部会) ・ 益富の蛍と環境を考える会 ・ こども園・幼稚園、小学校 ・ まちづくり推進協議会 ・ 益富交流館
4・2・2 自然環境保全活動の推進 (林地・里山保全活動)	・ 雑草・樹木が繁茂し放置されている住宅地周辺の林地・里山について、安全確保、景観形成を図るため、樹木の伐採・剪定、草刈り作業などの環境保全活動に取り組みます。	・ 万葉の丘愛護会 ・ 見晴らしの丘愛護会 ・ 宮前の森林倶楽部 ・ 古瀬間城址保存会 ・ ちよい悪おやじの会 など
4・2・3 自然環境保全活動の推進 (河川環境保全活動)	・ 河川の良い水辺の景観を守り育てるため、河畔の草刈り、清掃、川底の土砂の除去などの環境保全活動に取り組みます。	・ 檜尾川水辺愛護会 ・ 大見川水辺愛護会
4・2・4 自然環境保全団体相互の情報交換の場づくり	・ 自然環境保全に取り組む諸団体の意見交換を促すため、情報交換の場づくりを進めます。	・ まちづくり推進協議会

(コメント)

- 温暖化に伴い大雨の頻度が多くなったことで、カワニナ・幼虫が流出したり、川の水深が浅くなったりして、ホタルの生息環境の悪化が懸念されています。
- 益富蛍友会(平成13年～)の会員の高齢化が進んでおり、地域をあげた活動としていくことが課題となっています。



(コラム)

●参考● 益富地区で活動されている団体

益富地区内には、ゲンジボタルの保護・飼育活動、林地・里山保全活動、河川環境保全活動に取り組む団体が多数あります。メンバーの高齢化などの課題は抱えていますが、世代交代を図りながら、活動を継続していく必要があります。

- 益富蛍友会
- 万葉の丘愛護会
- 見晴らしの丘愛護会
- 大見町を愛する会
- 宮前の森林(もり)倶楽部
- ちょい悪おやじの会
- 五ヶ丘2丁目「お助け隊」
- 古瀬間城址保存会
  
- 檜尾川愛護会
- 大見川愛護会



五ヶ丘小学校 ホタル講座



ホタル小屋

(活動の方針)

**方針3 美しいまちを維持しよう**

みんなが心地よく暮らしていくため、道路や公園などでのゴミのポイ捨てをなくし、まちの景観を美しく維持していきます。

(取組)

取組	概要(具体的に何をするか)	関係団体(主体となるのは?)
4・3・1 道路、公園、集会所など共用空間の環境整備	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 遊歩道、通学路、公園・広場、集会所など、みんなが共用する空間・施設について、安全できれいな環境を維持するため、樹木の伐採・剪定、草刈り、街路樹・花壇の整備、清掃等の活動を進めます。</li><li>・ 益富地区の見どころとなっている神社仏閣、文化財・史跡、古道、滝水についても、安全できれいな環境を維持するための活動を進めます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自治区</li><li>・ 高齢者クラブ</li><li>・ ちよい悪おやじの会</li><li>・ 五ヶ丘2丁目「お助け隊」</li><li>・ 古瀬間城址保存会</li><li>・ 大見町を愛する会</li><li>・ クリーン志賀ニュー など</li></ul>
4・3・2 不法投棄・ポイ捨ての防止	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 不法投棄、ポイ捨て防止のための立て看板の設置を進めます。</li><li>・ ゴミの不法投棄の早期発見、未然防止のため巡回パトロールを実施します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自治区</li></ul>
4・3・3 環境美化活動の企画・開催	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地区住民が楽しみながら、環境美化活動に取り組める活動として、スポーツゴミ拾いなどの事業を企画・実施します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ まちづくり推進協議会</li><li>・ 益富中学校生徒</li></ul>
4・3・4 休耕地の活用  【再掲】 2・1・2 益富ふれあい農園の開設	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 活動の主体となるグループづくりを進めます。</li><li>・ 休耕地を活用して、共同で耕作できる農園を開設します。</li><li>・ 収穫した野菜は、サロンで販売したり、収穫祭のようなイベントでみんなで食したりするなど、まちづくりに有効に活用できる方策を検討していきます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ まちづくり推進協議会</li></ul>



クリーン大作戦 益富中学校生徒



草刈り 大見町を愛する会

## (コラム)

### ●参考● スポーツゴミ拾い

スポーツゴミ拾いとは、「ゴミ拾いはスポーツだ！」を合い言葉に、チーム対抗の競技としてゴミ拾いを楽しむイベントのことです。

数人でチームを組んだ上で、予め決められたエリア内にて制限時間内にゴミを拾い集めて点数を競う競技です。

豊田市でも「スポGOMI大会 in とよた」が開催されています。



スポGOMI大会 in とよた 2021

## 第3章 計画推進に向けて



### 3-1 計画の進め方

- ・ 益富地区まちづくり推進協議会は、区長会・自治区、コミュニティ会議、益富地域会議、益富交流館、豊田市役所高橋支所等と密に連携を図りながら、本計画に取り上げた取組の推進についてサポートしていきます。
- ・ 本計画に掲げた取組の中には、関係団体が主体となって行う活動もたくさんあります。それぞれの関係団体の横の連携を促しながら、活動を推進していきます。
- ・ 本計画の策定過程では、多くの団体に意見を求めてきました。しかしながら、時間・マンパワーの制約もあり、意見をうかがう機会のなかった団体も少なくないと思われます。こうした団体については、今後、活動を進めていく中で接点を持ち、交流・連携を深めていきます。

### 3-2 進行管理

- ・ 本計画のスタート時に、まちの将来像(私たちがめざすまちの姿)、まちづくりの目標・活動の方針、取組の内容などを益富地区の住民の方々や関係団体の方々と共有し、計画推進に向けた士気を高めることを目的としたキックオフイベントを開催します。
- ・ 益富地区まちづくり推進協議会は、本計画で取り上げた取組の実施状況を把握し、取組の経過・成果について広報誌(ますとみまちづくりだより)で紹介するとともに、ホームページ等を活用して情報発信していきます。
- ・ 益富地区まちづくり推進協議会は、関係団体との意見交換の場をもちながら、また、若者や子育て世代の方々を集めたまちづくり会議等を開催しながら、益富地区の現状を把握し、その時々が必要と考えられる取組がある場合には、臨機応変に対応しながら計画を推進していきます。
- ・ 実践計画は令和7年度(2025年度)から11年度(2029年度)までの5カ年の計画です。5年後となる令和11年度には実践計画を見直します。

## 資料1 益富地区まちづくり計画 実践計画策定の経過

年月日	内容(主な議題)
令和6年(2024年) 4月25日	第1回 益富地区まちづくり推進協議会 打合せ ・ 令和6年度活動予定 (まちづくり計画策定内容・スケジュール) ・ 紙面調査(団体アンケート)の実施についての協議(対象団体、内容)
令和5年(2024年) 5月8日	第1回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ 令和6年度活動予定 (まちづくり計画策定内容・スケジュール) ・ 紙面調査(団体アンケート)の実施についての協議(対象団体、内容)
令和5年(2024年) 6月12日	第2回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ 実践計画策定に向けた協議会ワークショップ
令和6年(2024年) 7月1日	第2回 益富地区まちづくり推進協議会 打合せ ・ 紙面調査(団体アンケート)の結果(回収状況、未回収団体への対応) ・ 実践計画の策定に向けて(協議の進め方) ・ ヒアリング・意見交換会について(対象団体、開催方法)
令和6年(2024年) 7月10日	第3回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ 紙面調査(団体アンケート)の結果(報告) ・ 実践計画の策定に向けた内容協議
令和6年(2024年) 8月7日	第3回 益富地区まちづくり推進協議会 打合せ ・ ヒアリング・意見交換会について(スケジュール、進め方) ・ 実践計画の策定に向けて(8月検討会での協議の進め方)
令和6年(2024年) 8月14日	第4回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ 今後のスケジュール ・ ヒアリング・意見交換会について(スケジュール、進め方) ・ 実践計画の策定に向けた内容協議
令和6年(2024年) 9月11日	第5回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ ヒアリング・意見交換会について(対象団体、進め方) ・ 実践計画の策定に向けた内容協議
令和6年(2024年) 9月24日	自然環境保全活動団体との意見交換会 ・ 万葉の丘愛護会、見晴らしの丘愛護会、 大見を愛する会、益富蛍友会、 宮前の森倶楽部、ちょい悪おやじの会、 五ヶ丘2丁目「お助け隊」、古瀬間城址保存会、 檜尾川愛護会、大見川愛護会 (計10団体)
令和6年(2024年) 9月25日	サロン主催団体との意見交換会 ・ サロンますとみ、しいのきふれあいサロン茶話会、 カフェくさぶえ、志賀町ふるさとサロン、 おしゃべりサロン「集」、 五ヶ丘第2自治区お助け隊「つどいのカフェ」(計6団体) ・ 豊田市社会福祉協議会(オブザーバー)

年月日	内容(主な議題)
令和6年(2024年) 10月9日	第6回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ ヒアリング・意見交換会について(実施報告、今後の予定) ・ 益富中学校生徒との意見交換のテーマについて協議 ・ 実践計画の策定に向けた内容協議
令和6年(2024年) 10月17日	地域包括支援センター益富の楽園ヒアリング ・ センター長、社会福祉士、ケアマネージャー(計3名)
令和6年(2024年) 10月22日	益富ヘルスサポートリーダーヒアリング ・ 益富ヘルスサポートリーダー(計7名)
令和6年(2024年) 10月23日	民生委員ヒアリング ・ 益富地区協議会 会長、副会長、書記(計3名)
令和6年(2024年) 11月6日	第7回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ ヒアリング・意見交換会について(実施報告、今後の予定) ・ 実践計画の策定に向けた内容協議 ・ 広報誌「ますとみまちづくりだより」第4号についての協議
令和6年(2024年) 11月12日	スポーツ推進委員ヒアリング ・ 益富地区コミュニティ会議 生涯スポーツ健康づくり委員会(スポーツ推進委員) 委員長、委員2名(計3名)
令和6年(2024年) 11月13日	第8回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ ヒアリング・意見交換会について(実施報告、今後の予定) ・ 実践計画の策定に向けた内容協議 ・ 広報誌「ますとみまちづくりだより」第4号についての協議
令和6年(2024年) 11月21日	元気アップ教室主催団体等意見交換会 ・ 泉元気アップ教室、五ヶ丘2丁目 元気アッププラス、クローバーハウス元気アップ教室、KGP元気アップ教室、しいのきふれあいサロン茶話会、益富元気アップ教室、志賀元気アップクラブ、泉シニア健康体操クラブ (計8団体)
令和6年(2024年) 11月27日	とよた市民福祉大学益富地区修了生との意見交換会 ・ とよた市民福祉大学益富地区修了生(計6名) ・ 豊田市社会福祉協議会(オブザーバー)
令和6年(2024年) 12月4日	益富地区学校共働本部との意見交換会 ・ 古瀬間小学校コーディネーター(3名) 五ヶ丘小学校コーディネーター(1名) 五ヶ丘東小学校コーディネーター(2名) 益富中学校コーディネーター(4名) (計10名) ・ 益富中学校 原田校長、市江教頭
令和6年(2024年) 12月4日	第9回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ ヒアリング・意見交換会について(実施報告、今後の予定) ・ 実践計画の策定に向けた内容協議
令和6年(2024年) 12月5日	志賀子どもつどいの広場「ゆうゆう」ヒアリング ・ 館長 ほか

年月日	内容(主な議題)
令和6年(2024年) 12月11日	第10回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ ヒアリング・意見交換会について(実施報告、今後の予定) ・ 実践計画の策定に向けた内容協議
令和6年(2024年) 12月12日	益富中学校・代表生徒との意見交換会 ・ 生徒代表(計9名) ・ 原田校長、市江教頭
令和6年(2024年) 12月14日	消防団との意見交換会 ・ 豊田市消防団 第2方面隊 第3分団(計5名)
令和7年(2025年) 1月8日	第11回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ ヒアリング・意見交換会について(実施報告、今後の予定) ・ 実践計画の策定に向けた内容協議 ・ 令和7年度以降の活動
令和7年(2025年) 1月18日	中学校育友会・小学校PTA役員との意見交換会 ・ 益富中学校育友会(3名)、古瀬間小学校PTA(2名)、 五ヶ丘小学校PTA(3名)、五ヶ丘東小学校PTA(3名) (計11名)
令和7年(2025年) 1月24日~2月10日	益富地区まちづくり計画 実践計画(素案)の送付と修正意見の受付 ・ 関係団体に実践計画(素案)を郵送。修正意見がある場合には支所にて受け付けた。
令和7年(2025年) 1月25日	古瀬間城址保存会、志賀町山車保存会・志賀町囃子保存会との意見交換会 ・ 志賀町(4名) ・ 志賀町山車保存会・囃子保存会(3名) ・ 古瀬間城址保存会(1名) (計8名)
令和7年(2025年) 2月12日	第12回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ ヒアリング・意見交換会について(実施報告) ・ 実践計画の策定に向けた内容協議(計画素案の校正) ・ 概要版リーフレット(イメージ)の提示
令和7年(2025年) 2月28日	第4回 益富地区まちづくり推進協議会 打合せ ・ 益富地区まちづくり計画 実践計画(最終稿の校正)
令和7年(2025年) 3月12日	第13回 益富地区まちづくり推進協議会 検討会 ・ 実践計画(最終稿)の報告 ・ 概要版リーフレット(案)の報告

## 資料2 益富地区まちづくり推進協議会 委員名簿

【委員】

(敬称略)

No	役職	氏名(自治区)	備考(役職)
1	委員長	古川 利孝 (大見)	
2	副委員長	高村 伸一 (五ヶ丘第8)	自治区長
3	会計	榎木 繁 (五ヶ丘第4)	
4	委員	高木 幹夫 (志賀町)	
5	委員	伊東 康博 (五ヶ丘第2)	地域会議委員
6	委員	政池 裕三 (五ヶ丘第3)	地域会議委員
7	委員	田中 強 (泉町)	地域会議委員
8	委員	梅木 貴仁 (古瀬間グリーンパーク)	地域会議委員
9	書記	田中 一弘 (五ヶ丘第7)	
10	委員	縦木 輝美 (五ヶ丘第1)	
11	委員	久米 鏡子 (五ヶ丘第1)	
12	委員	小川 隆 (大見)	
13	委員	黒田 隆 (五ヶ丘第2)	地域会議委員(会長)
14	委員	筒井 初代 (益富交流館)	益富交流館長

令和7年(2025年)3月時点





本計画は豊田市ホームページでもご覧いただけます。

<https://www.city.toyota.aichi.jp/shisei/jichiku/1036902/yosanteian/1005059.html>

令和6年度 地域課題解決事業

## 益富地区まちづくり計画 実践計画

計画策定	益富地区まちづくり推進協議会	発行	豊田市 地域活躍部 高橋支所
問合せ	事務局:益富交流館	問合せ	地域振興担当
連絡先	〒471-0802 豊田市志賀町稔台30	連絡先	〒471-0014 豊田市東山町2-1-1
T E L	0565-80-3520	T E L	0565-80-0077
F A X	0565-80-3530	F A X	0565-80-0092
E-mail	ph-masutomi@city.toyota.aichi.jp	E-mail	takahashi-shisho@city.toyota.aichi.jp